

注目製品

特定のお客様

スクリーンインキ

蒸発乾燥型インキ

蒸発乾燥型

抗ウイルスインキ（EXG3500ベース）

抗ウイルス性（インフルエンザウイルス）と抗菌性（大腸菌、黄色ブドウ球菌）を備えたインキとなります。

製品の特長

- 抗菌成分：無機系抗菌剤
- 抗菌剤の平均粒度：約 $1\mu\text{m}$
- 抗ウイルス性：○
- 抗菌性：○
- 耐熱性：○
- 耐湿性：△
- 耐光性：○
- 耐候性：△
- BPR：○

※使用抗菌剤のBPR（欧州バイオサイド製品規制）の95条製品リストに記載の有無

推奨被印刷物

材質

ポリカーボネート [PC]

易接着処理PETフィルム

刷版

版の種類

メッシュ

洗浄

写真版

250

ビニール洗用溶剤

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件

基材	易接着処理PETフィルム
刷版	250メッシュ
乾燥条件	60°C 30分



結果

試験項目	試験方法	結果
抗ウイルス性*1 ISO21702参考	試験ウイルス：A型インフルエンザウイルス	抗ウイルス活性値：3.9
抗菌性*2 JIS Z 2801 (ISO22196) 参考	試験菌：大腸菌	抗菌活性値：6.2
	試験菌：黄色ブドウ球菌	抗菌活性値：3.6
耐熱性	80°C 100時間	外観変化なし ΔE=0.11
耐湿性	60°C 95%RH 100時間	外観変化あり、白濁 ΔE=11.03
耐光性 JIS K5600-7-7 参考	キセノンランプ 60W/cm BPT65°C 400時間連続照射	外観変化なし ΔE=0.68
耐候性 JIS K5600-7-7 参考	キセノンランプ 60W/cm BPT65°C 光照射102分→光照射+試料スプレー18分 上記サイクルを400時間	外観変化あり、黄変 ΔE=4.78

1. 抗ウイルス活性値2以上で99%のウイルス不活性化となり、抗ウイルス性があるとみなせる。
2. 抗菌活性値2以上で99%の生菌の死滅率となり、抗菌性があるとみなせる。

注意事項

- 乾燥条件、硬化条件により表面性、仕上がり、抗ウイルス性、抗菌性が変化します。ご注意ください。
- 接着性、基本物性、使用期限はベースインキに準じます。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。

